

第4回「市民と市長のふれあいトーク」の内容（要旨）

と き 4月5日(金)

テーマ 文化活動を通して人づくり・地域づくり

参加者 花谷周治さん（大吉）、山岡弘幸さん（山北）、土井孝明さん（杉宮）、
鈴木英子さん（奈義町）、菅原 恵さん（日本原）

津山『風と光と心の劇場』実行委員会（以下「実行委員会」）の5人が市長と意見交換を行いました。

ミュージカルを通して人づくり・地域づくり

参加者からは、平成11年の実行委員会発足以来、ミュージカルを通して人づくり、地域づくりに取り組んでいること、出演者と裏方のスタッフが一体となってミュージカルを作り上げ、これまでに『黒媛物語』や『オズの魔法使い』、『風の野っ原』などの公演を行っていることについて説明がありました。

そして、実行委員会では、子どもの居場所づくりと人づくりに特に力を入れていて、子ども同士、子どもと大人とが、ミュージカルを通して一緒に関わっていく中で、あいさつや後片付けが出来て、感謝の気持ちを忘れない子どもたちが育っていることなどが紹介されました。

市長は、元気な地域づくりや子どもたちの健全な育成に取り組む実行委員会に対して、感謝の意を表しました。

表情豊かで自ら考え行動できる子どもを育てる

参加者からは、近年、表情豊かな子どもや、自分で考え行動する子どもが少なくなっているように感じるという指摘がありました。

それらを解消するためには、体験型の教育が必要で、スポーツや文化活動が大きな役割を果たしているとし、その活動を活発にしていくためには、市民と行政の連携した取り組みが必要との提言がなされました。

市長は、文化に対する参加者の熱意に敬意を表するとともに、今後、市として、どういう形で協力ができるのかを検討していきたいと話しました。

